

# Newsletter

—学会会報—

The Japanese Society for Curriculum Studies

発行：日本カリキュラム学会事務局

## <目 次>

### ・理事会報告

- (1) 第 18 回大会（於埼玉大学）関連日程等について
- (2) 会費累積未納者への「お知らせ」（案）について
- (3) 会員登録情報確認用紙（会員名簿作成用）について
- (4) 『カリキュラム研究』第 16 号編集状況
- (5) 研究奨励賞選考状況
- (6) その他（国際交流委員会ほか）

### ・事務局から

## ——< 理事会 報告 >——

[ 2007 年 3 月 3 日(土)午後 1 時半～5 時半 (於) 筑波大学附属学校教育局 ]

今年度 3 回目の理事会が 3 月 3 日(土)午後 1 時半から 5 時半まで、都内（茗荷谷）の筑波大学附属学校教育局 G308 室で開催されました。理事 14 名、事務局 1 名、オブザーバーとして第 18 回大会の大会準備委員長・金本良通会員（埼玉大学）が参加し、下記の議題を審議・決定しました。

### [ 議題 ]

#### (1) 第 18 回大会（於埼玉大学）関連日程等について

大会関連日程について、下記の原案通り承認された。

大会開催日：2007 年 7 月 7 日（土）8 日（日）（\*6 日（金）に理事会を開催）

自由研究発表の申込締切日：2007 年 4 月 23 日（月）大会事務局必着

大会プログラム発送予定日：2007 年 5 月 21 日（月）

自由研究発表の要旨提出締切日：2007 年 6 月 4 日（月）大会事務局必着

課題研究・公開シンポジウムの発表題目および提案者に関し、各世話人より前回理事会以降の進捗状況の説明・提案があった。審議の結果、以下のとおり決定した。

#### 1) 課題研究

課題研究Ⅰ：「学習指導要領の基準性を問い直す（1） — 「未履修問題」を手がかりに—」

（世話人）小泉祥一理事（東北大学）ほか

（提案者）交渉中。3 名を予定。提案者と別に、指定討論者 1 名を予定。

課題研究Ⅱ：「カリキュラム研究におけるヒドゥン・カリキュラムの位相（1） — いじめ問題を切り口として—」

（世話人兼司会）長尾彰夫理事（大阪教育大学）、臼井嘉一理事（福島大学）

（提案者）田中統治代表理事（筑波大学）、他 2 名に交渉する予定

課題研究Ⅲ：「カリキュラム評価を活かす視点と方法」

（世話人）村川雅弘理事（鳴門教育大学）、市川博理事（帝京大学）

(基調提案者) 村川雅弘理事および上越市立大手町小学校関係者  
(指定討論者) 八尾坂修理事 (九州大学)、安藤輝次理事 (奈良教育大学)  
課題研究Ⅳ：「グローバル化の中の学力問題とカリキュラム」

(世話人) 中野和光理事 (広島大学)、浅沼茂理事 (東京学芸大学)

(司会) 浅沼茂理事、田中耕治会員 (京都大学)

(提案者) 鄭榮根会員 (韓国教育課程評価院)、佐藤学理事 (東京大学)、  
北村友人氏 (名古屋大学)

## 2) 公開シンポジウム (世話人：金本良通会員)

(テーマ) 「学力調査をどうとらえ、どう活かすか ―子どもの学習とカリキュラム改善の視点から―」

(司会) 金本良通会員 (埼玉大学)、松下佳代理事 (京都大学)

(シンポジスト) 中村幸一氏 (埼玉県教育局)、井上正允会員 (佐賀大学)、  
大野栄三会員 (北海道大学)

## (2) 会費累積未納者への「お知らせ」(案) について

事務局より、資料に基づき提案があり、審議を経て原案通り承認された。以前の理事会 (Newsletter No. 35、2004. 7. 31) で、4年間連続で年会費未納の場合、会員資格を停止する手続きが承認されている。この3月末で4年間連続未納となる会員に対し、事務局より「年会費滞納のお知らせ (督促)」の文書を送付することとした。

## (3) 会員登録情報確認用紙 (会員名簿作成用) について

前回の理事会 (Newsletter No. 42、2006. 12. 15) で、会員登録情報確認のための用紙様式が議論された。その折の議論を経て、事務局より修正版が提案され、承認された。なお、前回理事会の決定を一部変更し、「会員より登録情報が未返信の場合は、必須情報 (氏名、よみがな、入会年次) のみ、会員名簿に掲載する」こととした。

## (4) 『カリキュラム研究』第16号編集状況

磯田文雄理事 (紀要編集委員会委員長、文部科学省) より、第16号の編集状況について報告があった。投稿論文26編、うち著しい字数超過のあった4編を不受理とし、22編を審査した。その結果、計7編の論文 (うち実践研究論文1)、オーストラリアのカリキュラム研究の動向、第17回大会の記録 (シンポジウム、課題研究)、図書紹介6編、および各種規程・会員登録情報票がそれぞれ掲載される旨、報告された。

## (5) 研究奨励賞選考状況

磯田文雄理事 (選考委員会委員長) より、全理事からの推薦状況をもとに検討したところ、複数の理事からの推薦を受けた論文等がなかったため、今回は「受賞者無し」との結論に至った旨、報告がなされた。なお、現行の選考規程は日程の点で問題があるため、一部改正を検討中である旨、あわせて報告があった。

## (6) その他

1) 日本教育学会『教育学研究』に掲載する第17回大会の総括文案について審議し、一部修正の上承認された。

2) 中野和光理事 (国際交流委員会委員長) より、『カリキュラム研究』第16号に、オーストラリアにおけるカリキュラム研究の動向について原稿が掲載されることが報告された。次回はタイに決定しており、次々回は現在交渉中である。なお、昨年の韓国、今年中国と続く国際シンポジウムを、近年中に当学会が開催することを想定して、理事会として検討を始める必要性が確認された。

3) 小泉祥一理事 (研究委員会委員長) より、大会期間中に研究委員会を招集し、シンポジウム・課題研究の成果と課題について、検討する機会を持ちたいとの意向が示され、大会校が場所を提供する旨、確認された。

- 4) 田中代表理事より、東北師範大学（中国）が主催する国際シンポジウム（2007.8.5-7）への参加申込について、資料に基づき経緯が報告された。年末年始にかけて、国際交流委員会との協議を経つつ、有本昌弘会員（国立教育政策研究所）、安藤輝次理事、池野範男理事（広島大学）、および田中代表理事を届け出た旨、報告がなされた。3月中にプログラムが確定する予定である。
- 5) 事務局より、会員現況が報告された。会員総数 835 名（一般 693 名、学生 131 名、団体 11 件）。なお、連絡先不明者 18 名および会員資格停止者 84 名を含む。
- 6) 事務局より、近藤孝弘会員（名古屋大学）が第 3 回日本学術振興会賞を受賞した旨、報告があった。また、代表理事より、日本学術会議委員の推薦について、旧事務局からの書類転送に時間がかかったため、代表理事のみを届け出た旨、説明があった。
- 7) 次回理事会を第 18 回大会期間中（7 月 6 日）に開催することを確認した。

## ——< 事務局から >——

### （1）平成 19 年度分 会費納入のお願い

会計年度が変わります。平成 19 年度分の年会費の納入をお願いします。理事会で確認されております通り、「大会発表者は、原則として当該年度までの年会費を大会終了時までには納入のこと。」ですので、第 18 回大会での研究発表を予定されている会員は、とくにご注意願います。

本年度までの学会費未納の方は、宛名ラベルのお名前の下に、未納年度を記載しております。同封の振込用紙をご利用になり、できるだけ早く納入してください。

（年会費：一般 6,000 円、学生 3,000 円、法人 10,000 円）

### （2）住所変更等の届け出について

異動の時期となりました。連絡先住所、ご所属等が変更になった場合、会員名簿の最終ページ用紙のコピー、もしくはホームページ（下記 URL 参照）の「会員（入会等）」のページ下部にある住所変更用紙を利用して、事務局までお送り願います。

### （3）退会手続きについて

退会は、事務局宛に氏名、住所、所属ならびに退会希望年度をご連絡いただければ、手続きを開始します。お申し出のあったその月一杯で退会となります。ただし、年 1 回発行の学会誌の発送手続きの開始後（7 月）に退会をお申し出の方には、その年度の年会費は納入していただきます。もし、年会費納入ができない場合には、お手元に届きました当該年度の学会誌を事務局までお送りください（返送の送料はご負担願います）。学会誌の在庫管理のため、余剰は少なく印刷しております。ご理解下さいますよう、お願い申し上げます。

〒305 - 8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学教育学系内

**日本カリキュラム学会 事務局**

TEL 029-853-6724

FAX 029-853-6761

振替口座番号：00880 - 0 - 69090

E - mail : [jscs@nifty.com](mailto:jscs@nifty.com)

URL : <http://homepage3.nifty.com/jscs/>

※第18回大会関連のお問い合わせは、下記枠内の連絡先をお願いします。

## 日本カリキュラム学会 第18回大会 ご案内

- ・会場：埼玉大学（〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255）
- ・日時：2007年7月7日(土)、8日(日)
  
- ・自由研究発表の申込締切日：2007年4月23（月）必着
- ・自由研究発表の要旨提出締切日：2007年6月4日（月）必着
- ・大会プログラム発送予定日：2007年5月21日（月）
  
- ・大会事務局専用ホームページ <http://www.geocities.jp/jscs2007/>  
E-mail: curriculum\_saitama@yahoo.co.jp

※ホームページをご覧になり、なおご不明な点がありましたら、上記メールアドレスまでお問い合わせ下さい。

金本良通（Tel.&Fax.048-858-3208）

二宮裕之（Tel.&Fax.048-858-3204）

河村美穂（Tel.&Fax.048-858-3238）

<大会での発表を予定されている会員は、当該年度までの年会費を納入願います>